



連携室だより

令和2年
6月号

市民のために 共に歩む病院



糖尿病・内分泌代謝内科診療体制のご紹介



第二糖尿病・内分泌代謝内科医長
オオカワ ユウタ
大川 雄太

2020年4月より、沼津市立病院第二糖尿病・内分泌代謝内科医長を拝命いたしました、大川と申します。若輩者ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

各種ホルモンを分泌する内分泌臓器は全身に分布しており、また個々のホルモンが作用する組織も広範であるため、ホルモン異常によって出現する症状は極めて多彩です。ホルモン採血や負荷試験、各種画像検査（エコー、CT、MRI、シンチグラフィなど）などを適宜組み合わせながら検査を進めていきますが、疑われる疾患や必要な検査内容によっては検査入院をしていただく場合もあります。

先にも述べましたとおり、内分泌臓器は脳の視床下部・下垂体、甲状腺、膵臓、副腎、性腺など全身に存

■勤務歴

- 平成20年 浜松医科大学医学部 卒業
- 平成20年 浜松医科大学医学部附属病院
- 平成22年 浜松医療センター
- 平成24年 浜松医科大学医学部附属病院
- 令和 2年 沼津市立病院

■学会認定・資格等

※3 ページ目参照

在します。脳神経外科や耳鼻咽喉科、消化器内科・外科、泌尿器科、産婦人科、放射線科などと連携を取りながら検査・治療にあたって参ります。

以下に臓器・疾患別の診療内容をご紹介します。

【 下垂体・副腎疾患 】

先端巨大症やクッシング病・症候群など、特徴的身体所見から比較的疑いやすい疾患から、特異的徴候に欠け見逃されやすい疾患まで様々です。原発性アルドステロン症のように頻度の高い疾患もありますが、厚生労働省の「指定難病」に該当するような稀少疾患も多いため、内分泌専門医でないと診療が難しい場合もあります。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの common disease が内分泌疾患発見の契機となることもあるた

め、若年発症例やコントロール困難例では内分泌疾患のスクリーニングを行います。

疾患によっては、病型診断のために副腎静脈サンプリングや下錐体静脈洞サンプリングといったより専門性の高い手技・検査が必要となる場合があります、浜松医科大学医学部附属病院などと連携して検査にあたって参ります。

▼表1 内分泌性高血圧症の原因疾患

1. 下垂体疾患
先端巨大症
クッシング病（および異所性ACTH産生腫瘍）
2. 甲状腺疾患
バセドウ病
3. 副甲状腺疾患
副甲状腺機能亢進症
4. 副腎疾患
原発性アルドステロン症
クッシング症候群
褐色細胞腫（およびパラガングリオーマ）
先天性副腎皮質酵素欠損症
5. 腎病変による二次性内分泌異常
腎血管性高血圧症 など

【 糖尿病 】

糖尿病治療において、Hb A1c 値を下げることは重要ですが、最近はその「量」よりも「質」が重要であることが叫ばれています。血糖値の急激な上昇（グルコーススパイク）や、低血糖の頻発は、動脈硬化の進行や認知症のリスクが増すことが報告されています。患者さんの年齢や併存疾患、社会的背景などを考慮し、患者さんごとのテーラーメイド医療を心がけています。血糖コントロールが極めて悪い際には2週間を目安とした糖尿病教育入院を計画しますが、仕事などの都合でどうしても入院が不可能な場合には外来でインスリン導入を行う場合もあります。合併症管理においては関係各科と密接に連携していくほか、看護師や栄養士、薬剤師などチーム医療できめ細かな患者指導を行って

います。また、当院では持続グルコースモニタリング装置（FreeStyle リブレ®）を導入しており、患者さんによっては同システムを利用することで、1日の中での血糖変動把握に役立てています。

▼FreeStyle リブレ®写真



【 甲状腺疾患 】

血液検査、エコー、シンチグラフィなど適宜行い、正確な診断と迅速な治療を心がけています。甲状腺機能については当日中（検査の混雑具合にもよりますが概ね1時間程度）に結果がわかりますので、診断・治療中の経過フォローいづれにおいても、リアルタイムでの対応が可能です。バセドウ病でアイソトープ治療を希望、又は必要となる際には、対応可能な医療機関へ紹介させていただきます。

【 外来診療について 】

糖尿病・内分泌代謝内科では、月～金曜日まで毎日外来診療を行っています。糖尿病に関してはどの曜日でも対応可能ですが、特に下垂体・副腎疾患、甲状腺疾患については、火・木曜日にご紹介いただけますとよりスムーズな対応が可能です。

糖尿病や高血圧などの common disease に関しては、コントロールが安定した後に地域の先生方に逆紹介させていただき、引き続き御加療をお願いすることもあるかと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

【 医師紹介 】

医師名	役職	専門分野・資格
キタガワ ユタカ 北川 裕	第一糖尿病・内分泌代謝内科 部長	日本糖尿病学会専門医・指導医 日本内科学会認定内科医
オオカワ ユウタ 大川 雄太	第二糖尿病・内分泌代謝内科 医長	日本糖尿病学会専門医 日本内分泌学会内分泌代謝内科専門医 日本内科学会総合内科専門医

【 外来担当医表 】 6月現在

月	火	水	木	金
北川 裕	北川 裕 大川 雄太	北川 裕	北川 裕 大川 雄太	北川 裕 大川 雄太

地域医療連携室

新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

★発熱者トリアージ★



★PCR検査★



紹介予約について

当院では、医療機関からの申し込みで受診予約をお取りしています。（一部診療科除く）
完全予約制、紹介予約制の診療科は、受診予約申込票をご覧ください。

<受診予約申込票ダウンロード方法>

当院ホームページ → 紹介予約のご案内（紹介FAX用紙） → “「受診予約申込票」はこちら”をクリック

予約受付時間 8：30～16：30（土曜日、日曜日、祝日、年末年始12／29～1／3を除く）
時間外・休日の申し込みにつきましては、翌診療日のお返事となります。

診療受付時間 8：00～12：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始12／29～1／3を除く）
※麻酔科のみ11：00まで

完全紹介予約	地域医療連携室にて受診予約をお取りしています。（お電話での申し込み不可） <u>受診予約をお取りした患者さんのみ診療可能な診療科です。</u>
紹介予約	地域医療連携室にて受診予約をお取りしています。（お電話での申し込み不可） 受診予約なしでも診療可能ですが、待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。
診療科で直接予約	各外来で受診予約をお取りしています。 （代）055-924-5100へダイヤル後、各科をお呼び出してください。 小児科 専門外来（心臓・代謝・内分泌・神経）・乳児検診・予防接種は完全予約制です。 患者さん、医療機関からのお電話で受診予約をお取りしています。 放射線科 <u>医療機関からお電話いただいた場合のみ予約をお取りしています。</u>
直接来院	紹介予約制ではない診療科です。外来診療日に来院してください。 脳神経外科・形成外科・眼科・循環器内科

【 予約から受診まで 】

1. 受診予約申込票に記入後、地域医療連携室（FAX 番号：055-924-5175）へ送信してください。
2. 予約日時確定後、診療予約券を返信いたします。（概ね30分以内）
3. 貴院にて作成いただいた診療情報提供書、当院から返信した診療予約券を患者さんへお渡しください。
※診療情報提供書は、受診予約前日までに地域医療連携室へ送信してください。
4. 受診予約日当日、1階受付ホール3番窓口へお越しください。

【 お問い合わせ・診療依頼について 】

下記につきましては、地域医療連携室へご連絡ください。

- ① 診療情報提供依頼
- ② 紹介返書・診療予約券が届かない
- ③ 12：00以降の受診、救急患者さんの診療依頼
（平日17：00以降、土曜日、日曜日、祝日、年末年始12／29～1／3は救命救急センターで対応します）



<発行> 沼津市立病院 地域医療連携室
〒410-0302 静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地
TEL：055-924-5122（直通） FAX：055-924-5175（直通）